









①事業実施報告書詳細

学校名 松山市立三津浜小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
2	学校内	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三津浜の自慢を発表し合い、大切なものがたくさんあることを知る。 ○ 景観の意味を知り、自分たちの住むまちをもっと調べてみたいという思いをもつ。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年行った生活科のまち探検の経験から、いろいろな場所を提案していた。 ○ 「景観」という言葉について意味の捉え方を確認した。
4	3年教室	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジカメ操作を学ぶ。 ○ 「三津浜の自慢」の中で、自分が追究していく「景観」を決定する。 ○ 撮影者・撮影順を、決定する。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 景観を捉えるキーワードとして「歴史がある」「残したい」「くらしに役立つ」「大好き」の4つを決定した。 ○ キーワードを意識した撮影ポイントを決定し自分なりの撮影したい理由をもっていた。
4	校区内	<ul style="list-style-type: none"> ○ グループで課題追究を行う。 	 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 古民家が連なる町並みの中から、お目当てを見つけた。 ○ お醤油屋さんが、少し前に改装された。新しさの中にも古いたたずまいを残した素敵な「景観」である。





		<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しく見つけた「景観」も撮影する。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ グループで協力して、まちあるきを行った。まちあるきを通して、普段見落としがちな校区のよさを、改めて見つけた。
10	学校内	<ul style="list-style-type: none"> ○ 追究したことをまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> • 写真を選び、メモをまとめる。 • 図書資料で調べる。 • インターネットで調べる。 • パンフレットにまとめる。 • グループ内で、発表し合い、見直す。 • パンフレットを仕上げる。 	   	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分が撮影してきた写真から、1枚選ぶ。 ○ まちあるきのメモをきちんとまとめ、自分なりの撮影理由がある。 ○ 図書資料や、インターネットで調べて、お薦めポイントを深める。 ○ パンフレットにまとめて、発表する。 ○ 友達の上手なところを見つけたり、工夫したらよいところを見つけて、付箋に書いて伝え合った。 ○ 友達のアドバイスをもとにパンフレットを修正して、仕上げる。

4	3年 教室	<p>○ 調べて分かったことを、友達に分かりやすく伝える。</p>		<p>○ 友達が聞きやすいように、発表する。</p> <p>○ 発表後、グループ毎に質問や感想を伝え合いながら、行ってみたい「景観」ポイントを考える。</p> <p>○ 活動を振り返り、三津浜の魅力に気づき、残していくために自分たちにできることを考えた。</p>
---	----------	-----------------------------------	---	---

< 背面掲示に完成したパンフレット >



< 児童一人一人の作品 >

<p>けいかんまちあるき</p>  <p>3年 題 名前 < おすすめの理由 > 田中屋 田中屋は、ちかいしゅうもおいしいし、しゅうやは、ほの店とちがってまぼろしのねんじょうで、しゅうゆでたてのも、むかしのたまたまいもの、こして大盛りになってます。</p>	<p>けいかんまちあるき</p>  <p>3年 題 名前 < おすすめの理由 > すみよしじんじ すみよしじんじは、海上 あんぜんのかみ様です。すみよしじんじは、1846年にできました。すみよしじんじの「じんじ」という字は、むかしの漢字でかいてあります。</p>	<p>けいかんまちあるき</p>  <p>3年 題 名前 < おすすめの理由 > しょうてんがい、いりどち < おすすめの理由 > しょうてんがい、いりどちには、いろいろなおみせがあり、また、台の車がとれる、いりどちで、むかしのアーケードが、あつた、いりどちは、明るく、しょうてんがい、いりどちになりました。</p>	<p>けいかんまちあるき</p>  <p>3年 題 名前 < おすすめの理由 > ぜんしゅうじ 毎日きれいにそうじをしているので、ぜんしゅうじの、でくと、おだやかな、気もちになれます。185年ごろ、この寺で、がうしゅう、という寺子屋が、あつた、そろばん、習字などを、教えている、所が、おすすめで、す。</p>
--	---	---	--

②学習指導案

1 単元名 三津浜の大切なものを調べようパート1
「三津浜の宝物パンフレットをつくろう」
(全24時間)

2 単元の見どころ

- 自分たちが生活している三津浜の大切なものを調べ、三津浜のよさに気付き、地域への愛着をもつ。
- まちあるきを通して、地域の人々の三津浜への愛着を感じ取る。
- 資料やパソコンなどの情報機器を活用することにより、必要な情報を集める能力を身に付ける。

3 単元の評価規準

ア 主体的創造的な態度 問題解決に主体的に粘り強く取り組む。	イ 問題解決の能力 課題を見つけ、見通しをもって問題を解決する。	ウ 学び方やものの考え方 資料を収集し、活用して自分の課題を解決する。	エ 自己の生き方 学んだことを自分の生活に生かす。
① 三津浜の大切なものを積極的に見つけ、意欲的に発表しようとする。 ② 進んで調査をする。 ③ 調べたことを意欲的にまとめようとする。 ④ 調べたことを進んで発表したり、発表を聞いて感想を述べたりする。	① 自分が調べたいことを決め、調べる計画を立てる。 ② 主体的に話を聞いたり、調べたりして資料にまとめる。 ③ 友達の作品と比べ、よいところやもっと工夫できそうなところを考えて、伝え合う。	① 図書資料やパソコンなどを活用するなど、多様な方法で調べる。 ② 調べたことを分かりやすくまとめる。	① まちあるきを通して、地域の人々の三津浜への愛着に気付く。 ② 活動をふり返り、地域のよさに気付く。

4 指導と評価の計画

時間	○ 主な学習活動 ・ 児童の意識	評価規準・評価方法				
		ア	イ	ウ	エ	
2	○ 三津浜の自慢を発表し合い、三津浜には大切なものがたくさんあることを知る。 ・ 巖島神社は、歴史があるよ。 ・ 練りや正雪は、三津浜で捕れた魚をつかっているよ。	①				・ 三津浜のまちあるきに関心をもって意欲的に活動している。 (行動観察・ワークシート)
4	○ 「三津浜の自慢」の中で、自分が追究していく「景観」を決定する。 ・ コースごとに、自慢の場所を探そう。 ・ コース以外にも撮影したい場所があるよ。	②	①			・ 自分の学習課題「景観」を設定し、追究の理由を明確にする。 (計画シート)
4	○ グループで課題追究を行う。 ・ 時間内に行ってこられるように、撮影順を決めよう。 ・ 新しく見つけた「景観」の撮影しよう		②		①	・ 「景観」撮影に、グループの友達と協力して取り組んでいる。 (行動観察・ワークシート)

10	<p>○ 追究したことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真は、うまく撮れているかな。 ・自分のおすすめの場所を決めよう。 ・どんなまとめ方がいいかな。 ・他のグループの友達が行きたいなと思うようなパンフレットをつくろう。 ・友達のまとめ方の上手なところを見つけよう。 ・もっと、工夫したらいいところはないかな。 <p>4</p> <p>○ 調べて分かったことを、友達に分かりやすく伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達に聞きやすいように発表したいな。 ・友達の発表を聞いて、もっと三津浜のことを調べたくなったよ。 	③	①	②	<ul style="list-style-type: none"> ・「景観」撮影やまちあるきを通して、情報を収集したり、インターネットや図書館の資料を調べたりして、追究した課題についてまとめる。 ・友達のまとめ方を見ながら、上手なところや工夫したらよいところを見つけて伝え合う。 <p>(行動観察・ワークシート)</p> <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動を振り返り、三津浜の魅力に気付く。 <p>(振り返りシート)</p>
		③			
		④			

5 その他

参考資料 : 伊予水軍の港と歴史と文化と FAZ「三津界限はええとこぞなもし」
著者 山野 芳幸 出版社 株式会社エーシー

準備品 : デジタルカメラ (各グループ児童用1台、引率用1台) コンピュータ
実物投影機 記録用紙 校区地図

実施場所 : 校区内

児童のつけた景観 :



③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none">○ はじめに、松山市役所都市デザイン課の方をゲストティーチャーに迎え「景観」について児童に説明してもらった。そして、「景観」を捉えるキーワードとして、「残したいもの」「歴史がある」「くらしに役立つ」「大好き」に絞り、イメージしやすくした。○ 通学コース別にグループ編成を行い、自分の生活する地域の景観に意識を向けさせるようにした。各グループにカメラを持たせたので、意欲的に撮影したい景観ポイントを見つけ写真を写すことができた。
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none">○ まちあるきには、学級担任や専科の教員だけでは各グループに引率をつけることができず、管理職や保護者にもサポートをお願いした。また、松山市役所の都市デザイン課からも応援に来ていただいて、まちあるきの引率をお願いした。
<p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none">○ まちあるきのコース設定の際には、自分の撮影したい場所を2か所設定し、各グループに撮影順を決めたり、道順を決めたりした。撮影したい場所は、その理由も明らかにさせたので、自分なりのこだわりをもって活動することができた。○ 児童は、2年生のときに生活科のまち探検で校区を訪ねている。そのため、自分の通学コースだけでなく、三津浜の商店街や古くからある醤油屋さんや旗屋さんにも興味があり、今回のまちあるきでも景観として残したい大切なものであるという意識を再確認していた。
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <ul style="list-style-type: none">○ 一時期廃れる一方であった三津浜商店街が、いろいろな人々の努力で元気を取り戻している姿を確認することができた。児童と共に景観さがしをしながら、三津のまちを歩いたことで普段目にする事がなかった路地や、商店。ずっと以前に廃れていたと思っていた古民家が再生され新しい町並みを創っていることを発見し、児童と共に残していきたい景観の魅力に触れることができた。そして、それらを大切に守っていく意識をもった児童を育成していきたいと考えた。
<p>(5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]</p> <ul style="list-style-type: none">○ 今回の景観まちあるきでは、残していきたい町の風景を中心に撮影し、お薦めのパンフレットとしてまとめた。数年前には廃れる一方であった商店街が元気を取り戻しているのには、様々な人々の活動がある。今後は、三津のまちを活気づけている人々に焦点を当て、もっと深く三津のまちを探ってきたい。伝統的なものを支える人々や、新しく三津のまちを元気づけようとしている人々にインタビューを行い、三津の景観を守ろうとしている人々の思いにも触れさせていきたい。